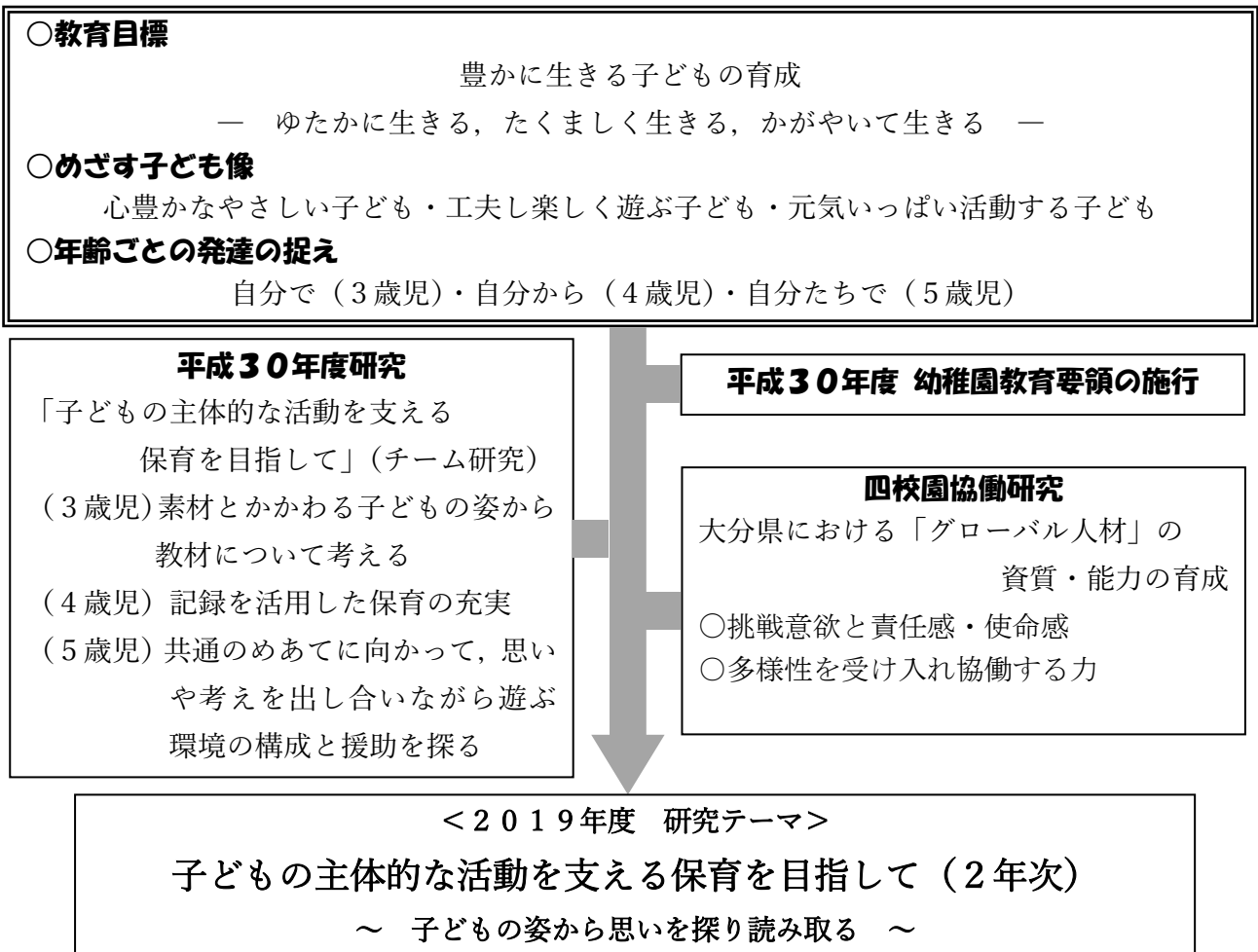


2019年度 附属幼稚園研究の方向性

<研究の全体構想図>



<研究の目的>

子どもの姿から思いを読み取ることを中心に, 主体的な活動を支える保育をめざす。

- ・その時期, その状況での子どもの思いを読み取る。
- ・多面的な見方, ものの考え方に触れ, 子ども理解の深化を図る。
- ・教師自身の資質の向上をめざす。

<研究方法>

- (1) 研究サブテーマを設定し, 共通理解を図る。
 - ・「子どもの主体的な活動とは」「見取り・読み取り」についての捉え
- (2) 個人で日常の保育場面の事例をもとに, 子どもの思いを自分なりに読み取る。
さらに, 全体研で多様な視点からそれぞれの子どもの思いを問い直し, 読み取りを深める。
- (3) 園内研究保育を行い, 3年齢の子どもの姿, 環境の構成・援助についての理解を深める。
また, 共通の場面を観察し, 全員で読み取りをする。
- (4) 保育研究協議会では, 遊びの経過がわかるパワーポイントを作成し, 参加者と共に意見を出し合い, 子どもの姿から思いを探り読み取る。
- (5) (2) (3) (4) からみえてきたものについて整理分析する。
- (6) 教育課程を見直し, 加筆・修正を行う。